

## 市川市市民活動団体支援金交付申請書

17年 2月 2日

市川市長 様

団体名 トウインクルクラブ  
代表者名 平野 緑  
所在地 市川市曾谷 6-30-16-301  
電話 047 (371) 6996

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

### 記

1. 事業の名称 自閉症の児童・生徒の外出支援及びボランティアの育成事業
2. 事業の概要 自閉症は、その特性から社会生活が大変難しく、生涯にわたって何らかの支援が必要ですが、人との関係も取り難く、また、その不思議な行動から誤解されやすく、住み慣れた地域で暮らし続けることが困難と思われれます。しかし、適切な支援をすることで十分に社会生活を送ることができるのです。自閉症の児童・生徒には、ボランティアの方々とは外出することで、社会性を身に付け、ボランティアは自閉症を理解し、支援の方法を学んでいきます。
3. 事業費総額 436,000 円
4. 交付申請額 210,000 円
5. 添付書類
  - (1) 団体概要調書(様式第2号)
  - (2) 規約、会則、定款等の写し
  - (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書(様式第3号)
  - (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書(様式第4号)
  - (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し(直近のもの)等の市長が必要と認める書類





市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>自閉症の児童・生徒の外出支援及びボランティア育成</p>	
<p>事業の目的、効果、 アピール等</p> <p>※別紙添付可</p>	<p>(目的) この事業は、自閉症児の社会性・適応力を高めることとボランティアは自閉症児の外出支援を通し、自閉症の理解を深めることを目的として行ないます。</p> <p>(効果) 社会生活上、困難さを抱える自閉症の人達が、将来も様々な福祉サービスを利用し、豊かに暮らし続けられるよう子供の頃から、家族や学校の先生以外の第三者との関わりを通して、社会性や自分なりのコミュニケーションの方法を身に付け、ボランティアは臨床心理・児童心理・教育、福祉を学ぶ学生達なので、卒業後の職業に生かし、自閉症についての知識が広がる。</p>	
<p>主な対象者</p>	<p>市内の自閉症の児童・生徒（小学校5年生～高校2年生まで） 15名、市内の高校、市内及び市川市近郊の大学へ通う学生</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>H. 17年5月～18年3月 (ボランティア講習会の後、2ヶ月に1回の外出)</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>ボランティア講習会を男女共同参画センター（予定） 市川市近郊の公園・博物館・動物園等へ年6回の外出（予定）</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p>	<p>内容</p> <p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 市内高校・市内、市川近郊の大学へボランティア募集の案内をだす。</li> <li>* 自閉症の子ども達が安心して外出できるように、コミュニケーションの取り方やお子さんの特徴、支援の方法を親御さんに聞き、サポートブックを作成する。</li> </ul> <p>5月</p> <p>ボランティア講習会 28名予定</p> <p>第1回外出（現代産業科学館） 40名予定</p> <p>7月</p> <p>第2回外出（井の頭自然文化園） 30名予定</p> <p>9月</p> <p>第3回外出（船の科学館） 30名予定</p> <p>11月</p> <p>第4回外出（上野動物園） 30名予定</p> <p>1月</p> <p>第5回外出（夢の島熱帯植物園） 30名予定</p> <p>3月</p> <p>第6回外出（日本科学技術館） 30名</p>

## 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：自閉症の児童・生徒の外出支援及びボランティア育成事業

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
参加費収入	216,000	12名×3,000円×6回
助成金収入	10,000	自閉症協会市川市分会
補助金収入	210,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	436,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
講習会費用	30,000	ボランティア講習会講師謝礼・冊子代・その他
交通費	108,000	ボランティア分18名×1,000円×6回
活動費	216,000	ボランティア分18名×2,000円×6回
行事保険代	9,000	1,500×6回
入館入園代	28,800	有料分6名×800円×6回
通信費	20,000	広報紙をボランティア、関係機関の送付
消耗品代	24,200	事務用品・その他
合 計	436,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(  はい ・  いいえ )

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。